

## 身体障害者補助犬の受け入れについて

当院では、**身体障害者補助犬の同伴を受け入れています。**

身体障害者補助犬は特別な訓練をされており、身体障害者補助犬法によって医療機関を含む様々な場所への同伴が認められています。

院内の身体障害者補助犬は「工作中」です。触ったり声をかけたり気を引く行動はせず静かに見守ってください。

### 受け入れ可能な身体障害者補助犬は以下の3種類

<介助犬>	<聴導犬>	<盲導犬>
手や足に障害のある人の日常生活動作をサポートします。	聞こえない、聞こえにくい人に必要な生活音を知らせます。	見えない、見えにくい人が安全に歩けるようにサポートします。
「介助犬」の表示札があります。	「聴導犬」の表示札があります。	白または黄色のハーネス(胴輪)をしています。

※ 身体障害者補助犬以外の動物(ペット等)同伴での来院は、固くお断りしています。

※ 犬のアレルギーをお持ちの場合や、何か問題やご不明な点がございましたら、遠慮なく職員にお申し出ください。

### 身体障害者補助犬の使用者の方へ

ご来院にあたり、「身体障害者補助犬健康管理手帳」及び「身体障害者補助犬認定証」の確認をさせて頂くことがありますので、ご了承ください。



身体障害者補助犬法啓発のためのマーク  
(厚生労働省)

<当院をご利用の皆様へ>  
何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

## 身体障害者補助犬の受け入れについて

身体障害者補助犬の受け入れは身体障害者補助犬法に則ったことであり、障害者の方も等しく医療を受け健康な生活を送るための対応です。

当院では、身体障害者補助犬をご使用される方が安心して当院をご利用していただけるよう、ご理解とご協力をお願いしております。

しかしながら、当院には様々な症状の方が受診されており、特に免疫力が低下している患者さんやアレルギーをお持ちの患者さんなど影響が出る可能性がある方も多数来院されております。

そこで、身体障害者補助犬をご使用される方のご来院にあたっては、以下に示すように一定の制限を設けさせていただいております。

## 受け入れ可能な身体障害者補助犬（身体障害者補助犬法に基づく3種類）

盲導犬 ハーネス（胴輪）をつけています。

介助犬 「介助犬」と書かれた表示をつけています。

聴導犬 「聴導犬」と書かれた表示をつけています。

(注)身体障害者補助犬以外の動物（ペット及び病院で許可した以外のアニマルセラピー犬等）同伴のご来院は、固くお断りしております。

## 身体障害者補助犬を使用されている方へ

身体障害者補助犬をご使用される方のご来院にあたっては、必要に応じて以下の点について確認をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

「身体障害者補助犬健康管理手帳」の所持の有無

「身体障害者補助犬認定証」の所持の有無

予防接種の有無

補助犬に装着すべき決められた表示札の提示（介助犬・聴導犬）

## 院内での身体障害者補助犬の同伴区域

院内での身体障害者補助犬の同伴区域は、次の区域とさせていただきます。

同伴可能区域以外への立入りや、その他ご不明な点がございましたら、もよりの職員にお気軽に声をお掛け下さい。

＜同伴ができない場合の対処方法には次のようなものがあります。＞

- 1) 補助犬を同伴者または家族などに預けて同伴可能区域内で待機させる
- 2) 使用者が予め補助犬を同伴せずに来院する
- 3) 医療機関職員が一時的に補助犬を事務室などで預かる

同伴可能区域	外来ホール、待合、診察室（各診療科に相談）、リハビリテーション室、売店 ※犬を怖がる人がいるなど、状況を判断して同伴をご遠慮していただく場合あり
同伴禁止区域	手術室・器材室 ICU 外来化学療法室 無菌室 処置室 救急外来 各検査室 放射線部門（X線・CT・MRI撮影室等） 病室（ダイルーム含む） (注)ご入院の場合、原則として補助犬の同伴は禁止

202302

## 身体障害者補助犬を見かけたら（補助犬に対する注意事項）

身体障害者補助犬は、ペットではありません。補助犬法に基づき訓練・認定され適切な健康管理と予防対策を講じられた犬であり、補助犬使用者がきちんと行動管理（吠えない・咬まない・むやみに人や物を舐めないなど）をしていますので、他の患者さんなどに迷惑をかけるようなことはありません。補助犬使用者がハーネスや表示をつけた補助犬を同伴している時、補助犬は「工作中」ですので、院内で見かけた際は静かに見守ってください。

身体障害者補助犬の仕事の妨げとなる行為はご遠慮ください。

声をかけたり、じっと見つめたり、勝手に触ったりしないでください。

食べ物や水を与えないでください。

犬のアレルギーをお持ちの場合や、何か問題やご不明な点がございましたら、遠慮なく職員にお申し出ください。